

人生にはさまざまな出会いがあり、いつ、どこで、誰と、どのように出会ったかによって、しばしばその人の人生を大きく左右するものです。

私が一時保育を利用する2組の家族と出会ったのは、ちょうど1年前のことでした。「そろそろ保育所へ通わせたい」と、仕事探しをするA家族と、「3歳になるので入園前に集団生活を経験させたい」というB家族でした。どちらの家族も温かい子育てをしていました。しかし、2組ともに悩みや心配事があり、それぞれの母親の話を聞きながら、保育士は気兼ねなく相談できる関係づくりと個々の親子への支援に努めました。

3月末近くになり、A家族の母さんが「この子のおかげでいろんな方に出会え、いろんなことを知ることができました。この子が私たちの所に生まれてきてくれて本当に良かったです」と話し、前向きに歩き出されました。

そんなお母さんにB家族のお母さんも同じことで悩んでいたことを伝えると、お互い連絡を取り合うようになり、家族同士の付き合いが始まりました。

そして、2組の家族の子どもた

「出会い そして ありがとう」

ちはたくさんの方に出会い、のびのびと成長し、この4月にはそれぞれの保育所に元気に入園しました。

4月当初、B家族の親子3人が、「本当にお世話になりました。今日、入園式がありました。とてもうれしいです。ありがとうございます」と報告に来てくれました。

人生にはさまざまな出会いがあります。でもそれらを幸せな出会いとするかどうかは、その人ではないでしょうか。

出会いと絆を大切に
全ての人に感謝を込めて

「本当にありがとう」

*このシリーズはあなたとあなたの周りにいる人の間に温かなつながりが生まれることを願い、人権について考えるきっかけになることを目的としています。

お問い合わせは
人権啓発広報委員会

(880・6569)まで